

『思いやりと活気にあふれ、心が通う施設を目指して』

やすら苑は、やすらの里の高齢者福祉施設、特別養護老人ホームとして、今年の3月で丸10年を経過しました。もとより当施設の使命は、“やさしい介護”を基本に、利用者本位のサービスの徹底追及、これらを通して地域福祉に貢献することであると感じております。そのために、私たちが実現したい施設は、ご利用者、ご家族、職員、地域の方々が信頼の絆で結ばれた施設、そして、思いやりと温もりに満ちた施設、住みなれた地域や家族そのものです。そうした施設環境の中で、利用者の皆さまが元気で楽しく生活している姿を描いています。

これからも地域とともに歩み、地域の皆さまから信頼され、地域に貢献する施設として努力していきたくと考えておりますので、今後とも特別養護老人ホームやすら苑を宜しくお願いいたします。

施設長 安見真一

【催し等】

春のお出迎え🌸

ちりめんユニットの玄関では春らしいお出迎えでの飾り付け🌸



お花見🌸

春らしい陽気の日、お花見ドライブに親水公園へ行きました🚗
桜も満開で、久しぶりの外出行事であったこともあり、みなさんウキウキでお出かけされました😊



端午の節句🎏

玄関で 五月人形のお飾り付けでお迎え🎏



加悦小学校からのお礼🙏

前回発行分でお知らせしていた認知症勉強会、車椅子等体験講座等の実施のお礼をいただきました🌟 ありがとうございます😊



法人新人研修🙏

法人全体で新人職員研修がありました。やすら苑は大江山ユニット(3階)に1名入職がありました🌟



【お知らせ】

◆キッズステーションにこちゃん

2月より、やすら苑の1階地域交流室を活用され、地域サークル「わくわく広場ともえ」のみなさんが、『キッズステーションにこちゃん』として来られています。主に加悦小学校の児童が放課後、自由に利用できる居場所として、遊んだり、宿題をしたりといった事業となっており、にぎやかで施設に活気にあふれています。今は感染症の加減で、直接、やすら苑のご利用者との関わりはありませんが、将来的にはご利用者との関わりを持って、子どもからお年寄りまで関わりが多く持てればと考えています。

